

spicaインストールマニュアル

MT4にspicaをインストールします。

なお、VPSでEAを稼働させる場合は、この作業はVPSで行ってください。

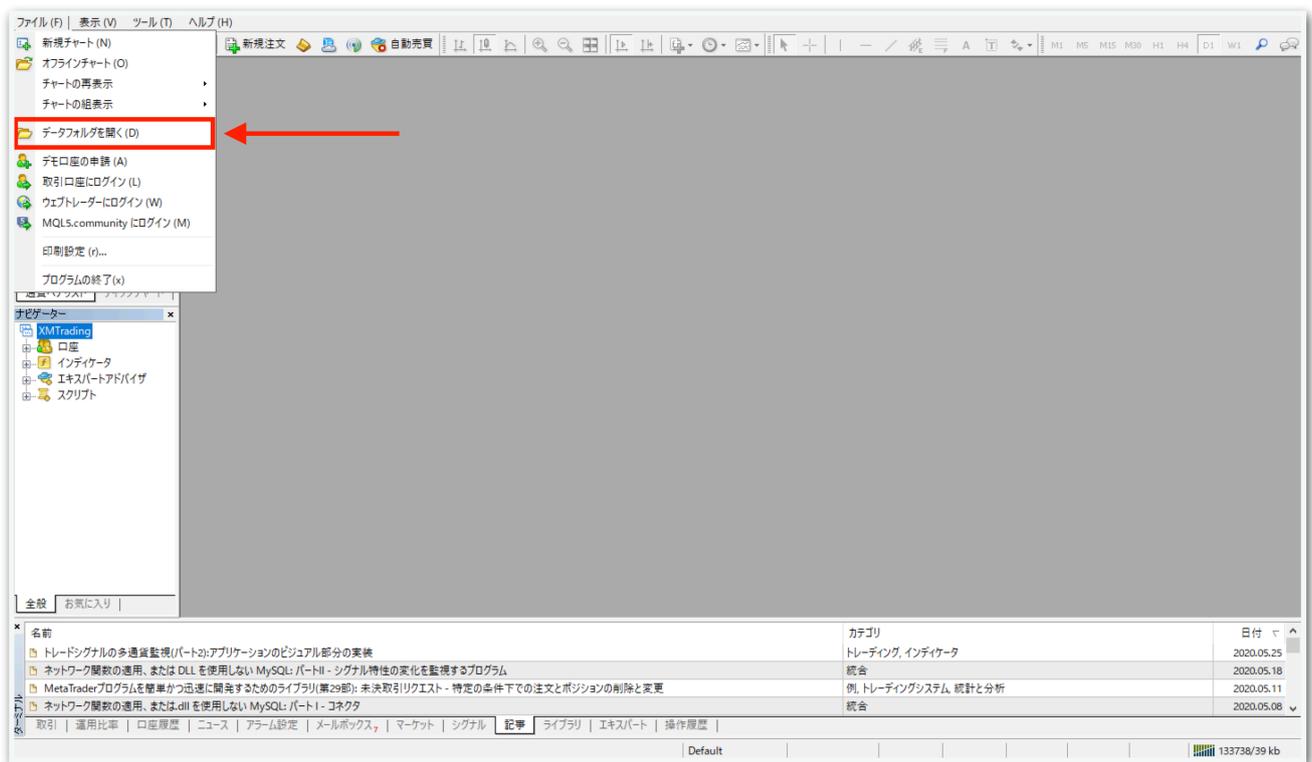
まずはこちらからEAをダウンロードしてください。

⇒[spicaのダウンロードはこちら](#)

真ん中の【ダウンロード】をクリックするとダウンロードできます。



続いて、MT4の【ファイル】⇒【データフォルダを開く】をクリックします。



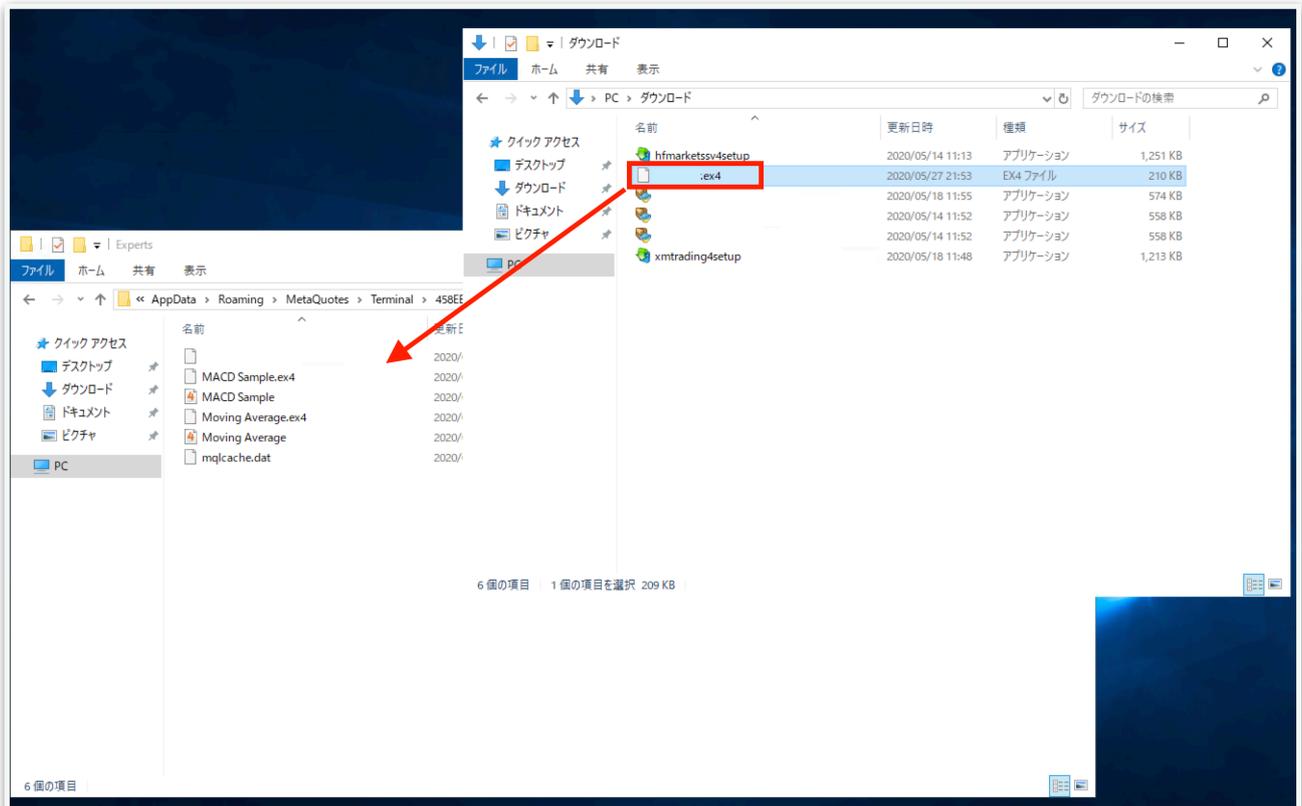
データフォルダが出てくるので、【MQL4】を開きます。



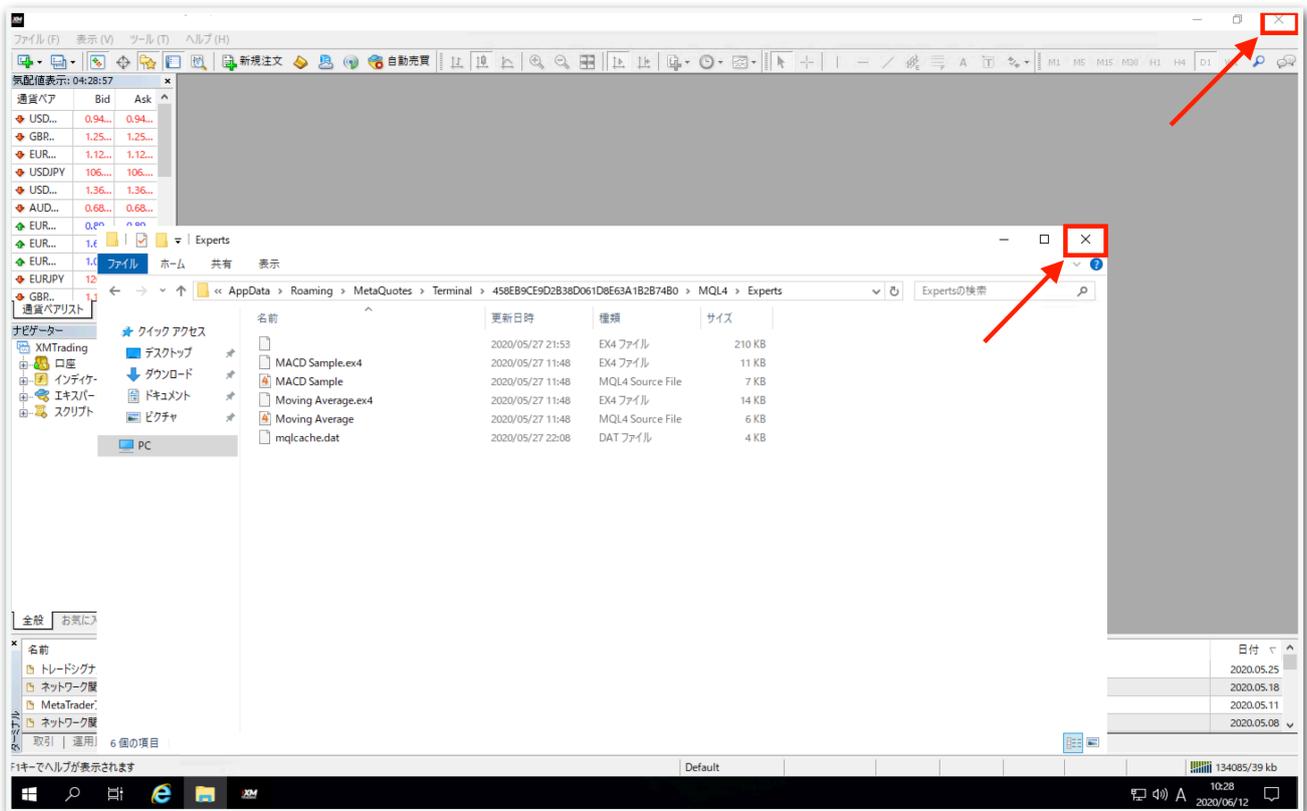
【Experts】を開きます。



【Experts】の中に、先ほどダウンロードしたspicaをコピーしてください。

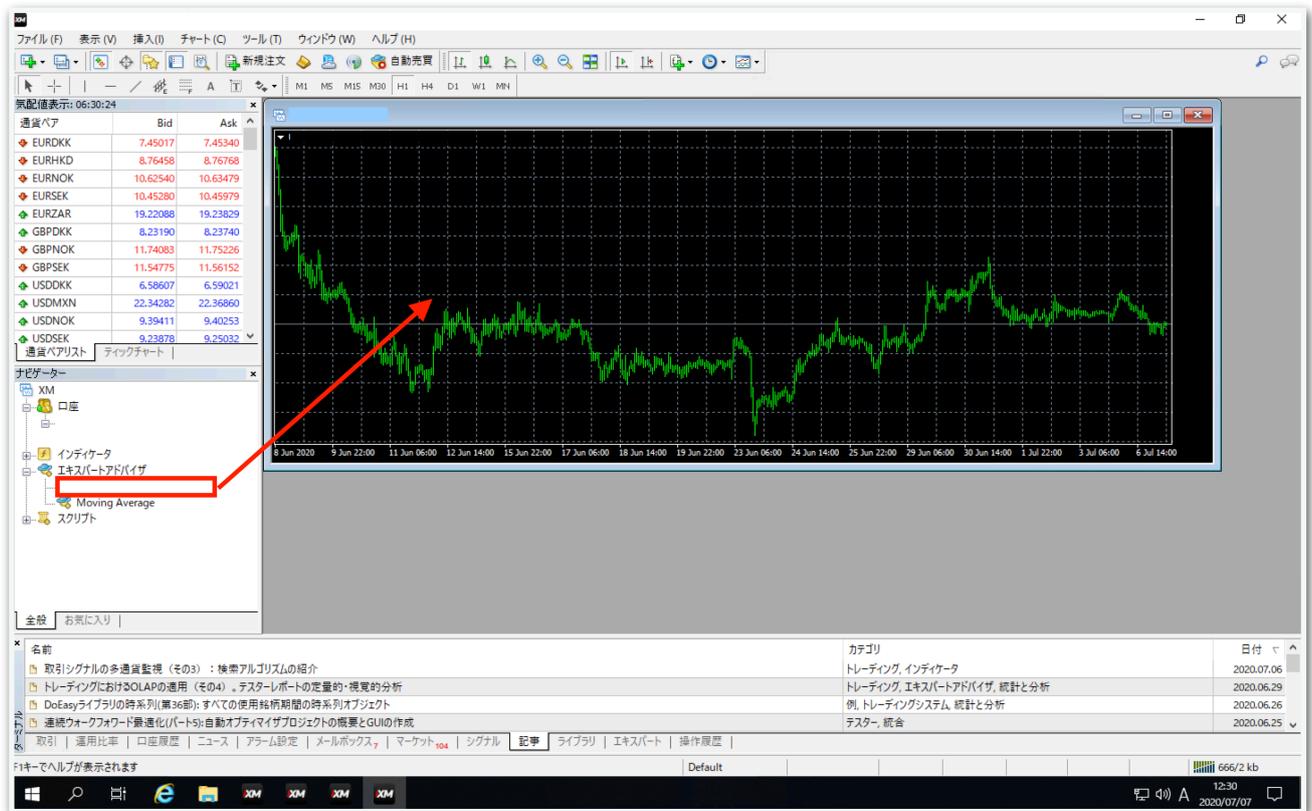


一旦MT4を再起動します。データフォルダとMT4をxで閉じてください。

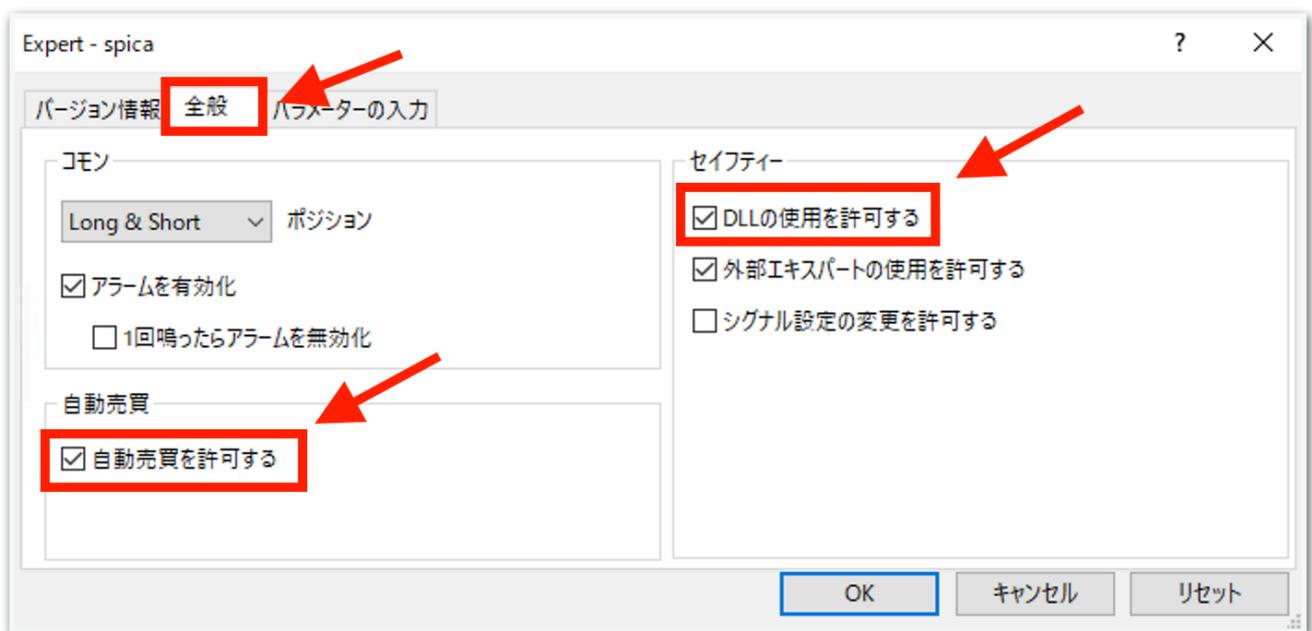


再度MT4を起動してください。

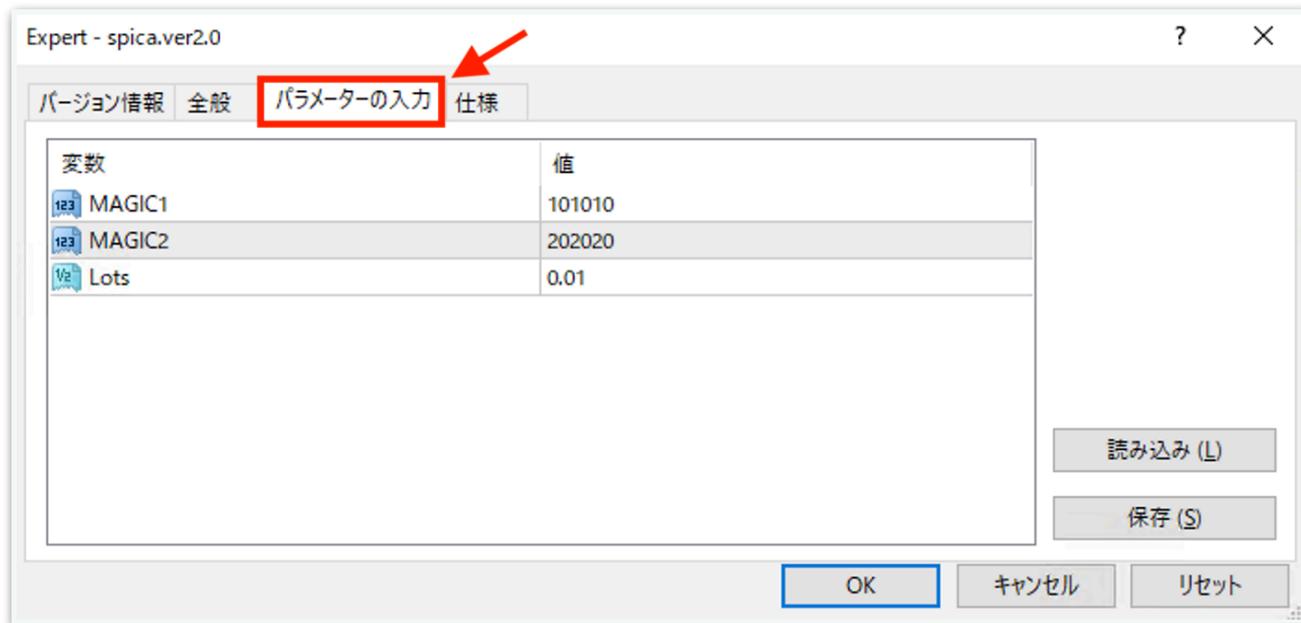
続いて、【ナビゲーター】の中にある【エキスパートアドバイザ】を見てください。その中に、spicaがありますのでドラッグしてチャート上にドロップします。



【全般】タブをクリックして、【自動売買を許可する】と【DLLの使用を許可する】にチェックを入れます。



続いて、【パラメータの入力】タブをクリックします。



MAGIC1およびMAGIC2

→原則このままで大丈夫です。あまりないと思いますが、同じMT4内で他のEAを稼働させる際は、他のEAと同一のマジックナンバーにならないようにしてください。

Lots

→証拠金に合わせて変更してください。

※推奨証拠金とLotsについて

証拠金10万円ごとにLots 0.01

(例：10万円なら0.01、50万円なら0.05、100万円なら0.1)

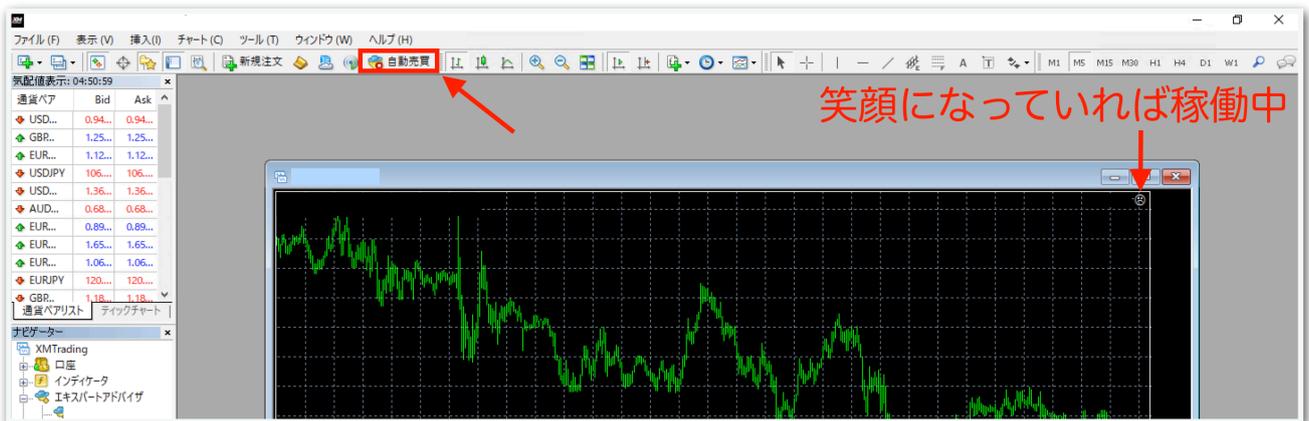
20万円ごとに0.01にするとよりリスクが下がります。

入力が完了したら【OK】をクリックします。

ここからはいよいよ自動売買の開始です。入金済んでからこの先を進めてください。

上部にある【自動売買】をクリックすると、赤停止マークから青再生マークに変わります。

そして、チャート右上のニコちゃんマークが笑顔に変わります。



↓稼働中の表示



上部の自動売買の表示が青再生マークになります。



チャート右上の顔の表情が笑顔になります。

あとは自動で取引されます。

※自動売買の停止方法

下記の手順に従って、先に自動売買をオフにしてから、保有中のポジションを決済してください。オフにしてからでないと、決済した瞬間にEAがまた勝手にエントリーしてしまいます。

MT4の上部の【自動売買】をクリック。



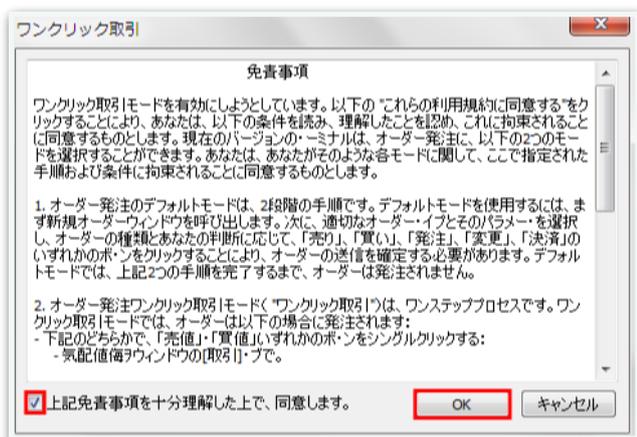
赤の停止マークに変わればオフになっています。



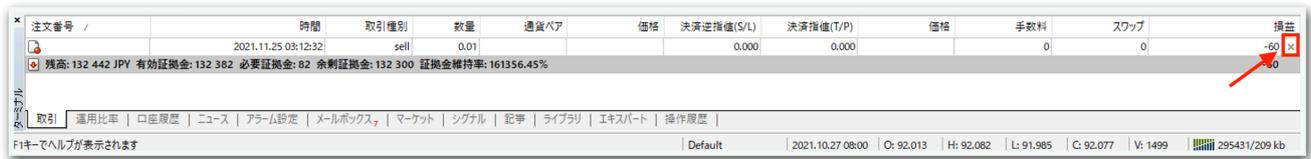
MT4下部のターミナル画面内にあるポジションの右側の【x】をクリック。ターミナル画面が出てないときは『Ctrl + T』を押すと表示されます。



初めて【x】をクリックすると、下図のようなポップアップが出るので、チェックを入れて同意します。



再度【×】をクリックすると決済されます。



注文番号	時間	取引種別	数量	通貨ペア	価格	決済逆指値(S/L)	決済指値(T/P)	価格	手数料	スワップ	損益
	2021.11.25 03:12:32	sell	0.01			0.000	0.000		0	0	-60.00

残高: 132 442 JPY 有効証拠金: 132 382 必要証拠金: 82 余剰証拠金: 132 300 証拠金維持率: 161356.45%

取引 | 運用比率 | 口座履歴 | ニュース | アラーム設定 | メールボックス | マーケット | シグナル | 記事 | ライブラリ | エキスポート | 操作履歴

F1キーでヘルプが表示されます | Default | 2021.10.27 08:00 | O: 92.013 | H: 92.082 | L: 91.985 | C: 92.077 | V: 1499 | 295431/209 kb

一度同意した後はポップアップは出ませんので、次回からは【×】をクリックするだけですぐに決済されます。